

中岳



平成20年度社団法人熊本市歯科医師会臨時総会
平成20年度社団法人熊本市歯科医師会代議員会



目 次

巻頭言	清村 正弥 専務理事	1
平成20年度社団法人熊本市歯科医師会臨時総会.....		2
平成20年度社団法人熊本市歯科医師会代議員会.....		6
医専連20周年記念シンポジウム.....		9
第27回九州八市歯科医師会役員連絡協議会.....		12
第12回熊本市入院入所者歯科診療運営委員会.....		14
口腔ケア研修会.....		16
国立病院機構熊本医療センター開放型病院連絡会.....		18
熊本市民健康フェスティバル.....		20
歯たちの健診.....		21
子育てすくすくこども博 2008.....		21
Study HAコーティングインプラント1244本の長期臨床成績から学ぶこと	学術 関 光輝	22
〈投稿記事〉おすすめウォーキング	裏前 幸美	26
歯科医師会会長殺人事件.....	合沢 康生	28
私と家族および小児歯科.....	二宮 健郎	31
三歯会.....		32
新入会員紹介.....		33
スポーツの広場.....		34
会務報告.....		35

表紙のことば：どんどや

今年の正月にわが校区で行われたどんどやです。一時廃れていたのを17、8年前から古老、若手が力を合わせて復活させました。当日は早朝からミカン山の一角の竹林へ行き、2トン車3台分くらいの孟宗をチェンソーで切り出します。組み上げるのに時間はかかりますが、火をつけると、あっという間に燃え上がってしまいます。そのあとは、子供たちは餅を焼き、親父たちはカッポ酒をつけたりと忙しくなります。ミカン山で捕れた猪肉も今年はありました。ちなみにこの田圃でできるお米の一部は我が家の1年間の主食となります。
(T.F)

言 頭 卷

三 方 よ し

近年の歯科界はそれが抱えて立つ日本や世界とともに、非常に安定を欠く有様です。歯科の不安定さは、歯科特有の理由による部分と社会の混乱の影響を被っている部分の両方がありますが、後者はいずれ社会が落ち着きを取り戻せば、問題は解決するでしょうが、前者は積極的に策を講じない限り事情が好転するとは思えません。

では、策を考え我々を助けてくれるのは誰でしょうか。過去の経験に照らし合わせれば、日本統治体制の根幹をなす政官財いずれも私達の「白馬の騎士」にはなってくれそうもありません。

政界に入っていたいた我々の代表は、孤軍奮闘しておられますが、これまでにはそう目立った成果がありません。議員一年生ではできることが限られる、という政界特有の事情も働いているのでしょう。

官界は味方になってくれるどころか、我々は彼らのイジメの対象になっているようにも思えます。

財界は、たとえば、歯科は彼らからみて眼中になしの状態でしょう。

これでは「三方塞がり」ですが、世の中は「三方」でなく「四方」か「八方」でできていますから、あと最低でも「一方」残っているはずです。

神事や正月に使う「三方」（三宝）は、脚の三箇所穴の開いた台ですが、穴が四つないのは、三方より三宝を取り込み逃がさないためだそうです。

では、歯科に残された「一方」とはなんのでしょうか。これこそ患者さんであり社会で一緒に暮らす市民の方々ではないのでしょうか。歯科医師会は今まで、「三方」から取り込むことばかりに腐心して、取り込んだものを逃がさない肝心の「穴のない一方」を構築することを忘れていたのではないのでしょうか。

そして、よく観察してみると、神器の三方の穴は左右と前方に配置され、奥の後面に穴がありません。今の歯科界はそれとは全く逆で、三方塞がりの後ろ開きの「逆三方」状態です。

近江商人の家訓には「買い手良し、世間良し、売り手良し」の「三方良し」というのが知られているそうですが、本会もこれに倣いたいものです。



清村 正弥 専務理事

公益法人改革への対応 道遠し

平成20年度 社団法人熊本市歯科医師会 臨時総会

9月25日(木)午後7時30分より県歯会館3F市歯会議室にて平成20年度社団法人熊本市歯科医師会臨時総会が開催されました。



1. 開 会
稲葉逸郎常務理事
2. 議長及び副議長選出
議 長 林 正之先生
副議長 小田和人先生
3. 議事録署名人選出
原田教二先生(東部1)
尾上 宏先生(小島)
4. 物故会員に対する黙祷
斉藤孝一先生(中央)
5. 会長挨拶
古賀 明会長

本日は平成19年度の会務並びに会計決算の審議と、もう一点、総務省が進めております公益法人改革に対しての現況をお知らせして、それに対しての協議並びにご意見を伺うということで臨時総会を招集させていただきました。どうぞよろしくお願いいたします。

平成19年度の会務は各7つの委員会また常務、専務、副会長、各所管の担当の対内対外事業に関して、診療の合間また診療の後、執務いたして各方面で活躍して各分野から高い評価を得ていることをご報告いたしておきます。

各会計の決算については、みなさんからの会費で予算を計上し執行しておりますので、担当理事には厳しく無駄遣いのないようにということで指示をいたしまして、日頃からそういう取り組みをいたしております。平成19年度も予算内で全部執行しております。よろしくご審議をいただきたい。

それともう一つの公益法人改革、本日は来賓といたしまして本会の顧問税理士事務所所長の末永先生、そして歯科医師会担当の木戸税理士に出席いただいております。

我々も理解できにくい公益法人改革、いろんな要素がございますので会員の先生方からの質問等に窮する場合があります。そのときはどうぞよろしくご意見を頂戴したい。

本会は昭和6年に20数名の先生方で熊本県歯科医師会の支部として立ち上がっております。そして昭和8年に熊本市歯科医師会を設立、社団法人化したのは昭和54年になってからで現在に至っております。歴代の各会長がこの公益法人をずっと守ってきたわけですが、今度の公益法人改革の中で、公益法人という社会的信用のある冠を取っていかどうかということで、

ずいぶん悩みました。私の代にそれを外していいのかどうか、そこを会員の先生方に、十分ご協議いただきたい。公益法人で存続するというのであれば、かなり厳しい条件が課せられます。そしてもしそれが実行できなかった場合には財産は没収、会員の先生方には一切還付されないという状態になります。ただ、一般法人になると、ある程度条件は緩和されますけれど、それでもやはり基本財産に関しては公益事業のみで使うようにというふうな条件がありまして、今までのような自分たちで自由に使えるようなそういう状況にはございません。公益法人としての名を取るのか、一般法人としてやり易い実を取るのか、そういうことで十分ご審議をいただきたいと思っております。

先週代議員会が終わりまして、会員の先生方には法人改革の概要ということで中間報告を出しておりますので、それを参考にして、両方の法人のメリット・デメリットを十分考えて協議いただければと思っております。

次に、本年4月に診療報酬改定がございまして、総額0.4%のアップということで日歯の通達がきておりますけれども、私ども一般開業医が通常使うところが包括されて丸め点数になっており、実質はマイナス改定というふうに開業医の先生方は思っておると思います。そういった中で、市の社保委員会は、綿密に県の社保委員会と連携を取りまして、少しでもよりよい情報を皆さんに早急に流しているつもりでございます。どうぞかわら版の青本の勉強会に目を通していただければというふうに考えております。



また、そういったなかで5月に会員の診療所が保険医療停止、保険医停止という処分が下されました。これは会員に対して、また県の歯科医師会に対して、私ども執行部として本当にいたらなかった点として十分反省しております。この場をお借りして会員の先生方には本当に申し訳なかったと謝りたいと思っております。ただ本人から6月付けで皆さんに迷惑をかけたということで、退会届が出ましたので、常務理事会を経て6月末日で退会という手続きを取らせていただきました。本当に迷惑をかけて申し訳ないと思っております。

それと最後に日歯の会長選挙につきまして、また選挙人の選定というかたちで県の歯科医師会から下ろされてきましたので、熊本県は8名、会員100名に対して1名というかたちで、熊本県は8名の選挙人が権利がございすけれども、日歯の代議員、県歯の上田副会長と浦田専務が2名すでに決まっておりますので、残りの6名を熊本市が2名、城南城北で2名2名というかたちで6名に割り当てられております。熊本市は2名というかたちで、皆さんに一応お諮りしたいと思っておりますので、これもご審議いただければと思っております。

公益法人に関しては、我々歯科医師会を左右する重要な問題でございしますので、ぜひ中間報告ではございすけれども、皆さん十分ご検討をいただきまして支部会等に持ち帰って、会員の先生方でいろんな議論をしていただければと思っております。

本日はご審議よろしく願いいたします。

6. 報告

- | | |
|-----------|----------|
| 1) 会務報告 | 各担当理事 |
| 2) 庶務報告 | 稲葉逸郎常務理事 |
| 3) 会計現況報告 | 蔵田幸一常務理事 |
| 4) 監査報告 | 岡田知久監事 |

Q. 西税務署の会計調査のときに指導が入ったのは？

A. 入れ歯手帳の販売、紹介状の販売等で40万の売り上げ。

税金12万ぐらいの処理について指導があっ

た。

7. 代議員会審議経過報告

元島博信議長

8. 議事

- 第1号議案 平成19年度熊本市歯科医師会一般会計収入支出決算の承認を求むる件
- 第2号議案 平成19年度熊本市歯科医師会収益事業会計収入支出決算の承認を求むる件
- 第3号議案 平成19年度熊本市歯科医師共済会計収入支出決算の承認を求むる件
- 第4号議案 平成19年度熊本市歯科医師会退職積立金会計収入支出の承認を求むる件
- 第5号議案 平成19年度熊本市歯科医師会基本財産積立金会計決算の承認を求むる件

監査報告

第1号議案から第5号議案まで可決承認されました。



9. 協議

1) 公益法人改革への対応

清村正弥専務理事

先般会員の皆様には公益法人改革の中間報告をお送りしております。本会のとる道は以下の4通り。

- ①公益社団法人
- ②一般社団法人（税制優遇あり）
- ③一般社団法人（税制優遇なし）
- ④解散



いずれかを選択する必要がある。現状を考えると①か②が適当と考えられる。

①の場合

デメリット

成るのがむずかしい。毎年厳しい監査がある。基本財産を圧縮する必要あり。公益目的支出が総事業費の50%を超える必要がある。

メリット

公益社団法人という名称が使える。

②の場合

デメリット

基本財産を公益目的にしか使えなくなる
定款に基本財産を返還しないという文言が必要

メリット

申請が割と簡単

税制優遇は現行と変わらない

平成20年12月1日から特例民法法人になるが5年間の猶予がある。

平成25年の11月30日までに決める必要がある。

基本財産の1億9千万どういう形で消化して行くか。

会員に還元（会費を返す）→理由がはっきりすれば出来ないことはなさそう。

5年で消化して公益法人をめざすか10年で計画して一般社団法人をめざすか。



会長より

かなり難しい問題。これといった回答がでてきてない。

日本歯科医師会は公益法人をめざす。周りの状況をみながら慎重に答えを出して行く。

基本財産に関しては会員にできるだけ還元したい。いろいろなことを想定しているのもうしばらくお待ちいただきたい。

いろんなご意見があれば常時事務局へFAXを頂きたい。

Q. 公益事業とは？

A. 国が決めたものが17種ある。不特定かつ多数のものに利益を供与する事業。

今やってるものはキャンペーン（上通りイベント）表彰、コンクール（8020運動）など

Q. 不動産に関しては没収等あるのか

A. 今のところはわかりません。

2) その他

清村専務理事

熊本市と富合町との合併に伴う所属の移動に関しての入会金の扱いについて



財産を会員数で割り算した会費を頂くのが基本でいいのではないかと。

会費は値上がりに成るのは確実。理解してもらい入ってもらう。

共済会費については本会の規定どおりでいいのではないかと。

異論がなければ先方と協議していきたい。

色んな負担が合併された病院は増えるので出来るだけ出費の少ない様ご考慮をお願いしたい。

Q. 東部1 原田先生

未入会対策として入会金の引き下げは？

A. 将来的にはどこも引き下げざるをえないのではないかと。

熊本市は公益法人問題とのからみがあるのでそれがすんだ後に理事会などで検討して行くことを考えている。

日本歯科医師会の選挙人の選出について

熊本市2名

城北2名

城南2名

それぞれのところで選出はまかせる。

選出の仕方は前回同様でいかがでしょうか。

全会一致で古賀明会長と元島博信代議員会議長を承認

10. 閉会

藤波 好文副会長

(広報 鯉川正和)

公益法人改革 12月から移行期間へ

— 平成20年度社団法人熊本市歯科医師会代議員会 —

9月5日（金）午後7時30分から県歯会館3F市歯会議室にて平成20年度代議員会が開催され、平成19年度決算等の議事、公益法人改革等の協議が行われました。



1. 点呼 稲葉 逸郎常務理事
2. 開会 元島 博信議長
寺本 豊徳副議長
3. 議事録署名人選出
上原 凡由先生(東部2)
堀田 浩史先生(東部3)
4. 物故会員に対する黙祷
斉藤 孝一先生(中央)



5. 会長挨拶 古賀 明会長

本日は診療の後お疲れのところご出席いただきありがとうございます。平成20年度の通常代議員会です。平成19年度諸会計決算等のご審議をお願いします。

本年4月の診療報酬改定では0.4%のアップ

となっておりますが、初・再診料の引き下げ以降、厳しい状況が続いています。

5月に会員が保険医停止処分を受けるという事案が起こりましたことをお詫び申し上げます。当人からも、歯科医師会関係者の皆様にご迷惑をおかけしたとお話があり、退会する旨の届けがありましたので受理いたしました。

公益法人改革に伴い、本会がどのような法人として今後活動していくかを、会務検討臨時委員会を組織して検討をかさねています。まだ答申を得られる状況ではありませんが、この12月から申請が始まりますので、日歯・県歯の動向を見守りながらさらに検討をすすめてまいります。会員の皆様に対しては、協議の進捗状況や公益法人のメリット・デメリットをまとめたもの等をお知らせすることで、現況を知っていただくよう努めてまいります。昨日、県庁の担当官の説明会が行われておりますので、のちほどご説明いたします。本日の協議にて代議員の皆様の忌憚のない御意見を頂きたいと思います。あわせて日歯の会長選選挙人の件、熊本市と富合町の合併による会員の所属変更の件等の協議もお願いいたします。

6. 報告

- 1) 会務報告 清村 正弥専務理事
- 2) 庶務報告 稲葉 逸郎常務理事
- 3) 会計現況報告 蔵田 幸一常務理事
- 4) 監査報告 柿原 訓監事

7. 議事

- 第1号議案 平成19年度熊本市歯科医師会一般会計収入支出決算の承認を求むる件
 - 第2号議案 平成19年度熊本市歯科医師会収益事業会計収入支出決算の承認を求むる件
 - 第3号議案 平成19年度熊本市歯科医師共済会計収入支出決算の承認を求むる件
 - 第4号議案 平成19年度熊本市歯科医師会退職積立金会計収入支出決算の承認を求むる件
 - 第5号議案 平成19年度熊本市歯科医師会基本財産積立金会計決算の承認を求むる件
監査報告
- 全議案 可決承認されました。

6月より3回にわたり協議されているが、明確なガイドラインが示されていない現段階では未確定の部分が少なくなく、答申を出すまでにいたっていない。

公益法人のメリット・デメリットを総合的に勘案して、今後も臨時委員会の場で検討を進めていく。会員の方々にはそのつど周知させていただくようにしていく。

(中央)各支部に説明会をしてほしいという要望がありますが、それはいつごろになりそうですか？

(執行部)全国である程度申請が出たあとがわかりやすいと思うが、今後、臨時委員会が4回目、5回目と行われ、その経過説明であれば年度内に行えると思う。

(会長)長い歴史がある公益法人熊本市歯科医師会を一般法人とし、「公益」という冠を取り払ってもいいのかという皆さんと共通した思いから検討をはじめたものですが、新たにいろいろな情報が入り、現在検討の真っ最中というのが現状です。

(専務)基本的に公益にしろ一般にしろ課



8. 協議

1. 公益法人改革への対応

公益法人改革関連3法が本年12月1日に施行される。5年間の移行期間の間に公益社団法人か一般社団法人を選択し、申請を出してそれが認められなければならない。その審査は半年ほどかかるといわれている。本会では会務検討臨時委員会を立ち上げ、

税対象となるのが今回の法改正です。

(東部2)一般法人の税法上の2種類を再度説明していただけますか？

(執行部)非営利の一般法人と認定された場合、営利事業にのみ30%程度課税され、その場合会費には課税されない。営利の一般法人になった場合には会費を含め、すべて課税対象となります。11月にも県庁での

さらに詳しい説明会がもたれるので日々の広報等で会員の方々にお知らせしていきたい。

2. 次期日本歯科医師会会長選の選挙人選出について

(執行部) 熊本県歯科医師会が持つ選挙人枠は8名です。そのうち本会の割当は前回同様2名となることが県歯代議員会にはかれることになる。その場合に、前回の2名の先生方に引き続き選挙人となっていたのか、新たな選出方法の提案があるのか代議員の意見を伺いたい。

(東部1) 会員の意見をまとめて前回決定した経緯があります。次回それを変える必要はないと考えます。

(南部) 2名ということであれば従来通りでいいと思います。

3. 熊本市と富合町の合併に伴う会員の所属変更について

10月6日の合併に関し、該当する先生が

1名おられます。下益城郡から熊本市へ所属変えをしていただくことになります。入会金等の差による金銭の会から会への移動などが生じる場合に、個人負担となるのは論外であり、どのように対処するのか検討しています。これからも他町との合併が予想されます。ご意見があれば伺いたい。

(西部・東部3・南部) むずかしい問題です。執行部において何らかの案を提示していただけるとありがたい。

(執行部) 郡市会とも話し合い、案を提示するようにしたい。

4. その他

(執行部) 全会員への一斉ファックス連絡に利用しておりますFネコは、各支部内の連絡網としても利用していただけます。その場合、経費は各支部の負担となります。

9. 閉会 合澤 康生副会長

(広報 前川研二)

クリスマスにお勧めの一枚

Frank Sinatra-Nothing But the Best

The Very Best Of Rock Christmas

クリスマス・ソングといえば、White Christmas、Happy Christmasなどたくさんありますね。先日、シングルシンガーズのクリスマス集をレコード棚から取り出すついでにビートルズ集も久しぶりに聞いてやるか、と手にとりました。ボカリーズできれいな世界を作っているのはほんと感動しますね。さて、本題。

シナトラとかマイルスとか亡くなった後もしっかり商売していますが、今年も新譜が出てきました。未発売であった「身も心も」1曲のためにマニアは買わされてしまいます。2枚組で1枚はベスト集。2枚目はクリスマスソングを集めてあります。

Rock Christmasという10枚組のコンピレーションがありますが、さらに厳選して、2枚に収めたのがこれです。ビングクロスビーからクイーン、プリンス、おおっとドリスデイもエラフィッティーもいるぞ。ポップスの世界ではいろんなクリスマスソングが作られてきたのだなあ、と感心します。どれも名曲、佳曲ぞろい。

お薬と歯科

のどが渇く！ 味が変わった！ そのお薬大丈夫？

医専連20周年記念シンポジウム



開会	：興儀実彦	熊本市歯科医師会理事
挨拶	：日永田義治	熊本市薬剤師会会長
基調講演	：篠原正徳	熊本大学大学院医学薬学研究部 総合医薬科学部門感覚・運動 医学講座顎口腔病態学分野 教授
シンポ1	：米田喜美子	熊本市薬剤師会
シンポ2	：田中英一	熊本市医師会理事
シンポ3	：渡辺猛士	熊本市歯科医師会理事
シンポ4	：小園真知子	熊本県言語聴覚士会会長
シンポ5	：古川由美子	熊本県歯科衛生士会
質疑応答		
閉会	：古賀 明	熊本市歯科医師会会長

階ホール市医師会アーベント室にて「お薬と歯科」をメインテーマに医専連シンポジウムが行われました。今年の担当は熊本市歯科医師会で、一般市民が会場を埋める中、基調講演は講師に熊本大学口腔外科篠原教授をお迎えし、薬と歯科についての概略的な解説をしていただきました。講演終了後、本会清村専務の座長のもとパネリストに医師会より田中耳鼻科田中英一先生、薬剤師会よりくまもと東部薬局長米田喜美子先生、言語聴覚士会より小園真智子先生、衛生士会より古川由美子先生、本会より渡辺猛士とそれぞれ口腔に関わる専門職により各立場からの薬と歯科（口腔）についての情報提供を行いました。

熊大教授 篠原先生のお話は薬剤の口腔に症

10月11日午後2時から、医専連健康フェスティバルの一環として熊本地域医療センター新館6



状を表してくる有害事象の内、口腔乾燥症、味覚障害、摂食嚥下障害、オーラルジスキネジアに焦点をしばって解説され、口腔乾燥症は全国に約800～1000万人いて、この内、薬剤の副作用が原因で口腔乾燥を起こしていると考えられるものが全体の30%以上であること、また現在、日本で使われている薬剤の700種類以上のものに唾液減少作用があると言われていているとのこと、日本で使われている薬剤の200種類以上のものが味覚障害を引き起こすと考えられ、全味覚障害のうち20～30%を薬剤性の味覚障害が占めているとのこと、筋肉の異常運動、運動不全による摂食嚥下障害、オーラルジスキネジアも薬剤の副作用として引き起こされ、原因薬剤としては精神神経薬、鎮静薬、抗うつ薬、抗パーキンソン薬、抗てんかん薬などがあるとのことでした。

薬剤による有害事象の治療としては原因薬剤が判明すれば薬剤の中止が第一選択となりますが、口腔乾燥症や味覚障害や摂食嚥下障害、オーラルジスキネジアの原因薬剤ではあるものの、他疾患の治療のために必要で単純に中止と言う訳にはいかない場合もあります。その場合は、副作用の原因と考えられる薬剤を投与している主治医の先生と相談し、①薬剤中止の可能性、②薬剤の変更の可能性、③薬剤の減量の可能性、を考慮して治療法を選択することになります。薬剤の変更や減量、中止が出来ない場合は対症療法によって対処することになるとのお話でした。

薬剤師会米田先生のお話で興味深かったのは

プロトンポンプインヒビター（PPI）と呼ばれる胃酸の出過ぎをおさえる効果のあるお薬の話で、この薬は胃においては胃酸の出過ぎを抑さえ、症状を改善させるが、腸では腸の動きを緩め、便秘気味になり、口では口渴を引き起こすという例を以て主作用と副作用について説明頂きました。また、副作用と遺伝子の関係が明らかになりつつあるとのことで、カルバマゼピンによる中毒性表皮壊死症（Lyell症候群）の発生は漢民族における疫学調査ではほぼ100%が特異な遺伝子型を持っていることが解ったそうです。今後遺伝子を調べることでアレルギー反応を回避できるようになるかもしれません。



医師会田中先生のお話は唾液と口腔乾燥に的を絞ったもので、特に服用している薬の種類が多いほど口腔乾燥が発生しやすく、その中に含まれる口渴の発生頻度が高いものが多くなればなるほど症状が出やすいとのことでした。また、会場から夜間の口腔乾燥についての質問には物理的にマスクの着用や布団をかぶって寝る事などを推奨されていました。



言語聴覚士小園先生のお話は嚥下障害に的を絞ったお話で、嚥下障害は脳卒中が原因となることが多く、「構音障害」や「失語症」を伴う事があるそうです。構音障害は、いわゆるロレツの回らない状態で、失語症の場合は、「言葉を話す」ことだけでなく「言葉の聴き取り」「文字の読み書き」にも障害が起こり意思の伝達が難しくなります。リハビリにあたっては、「口やのどの動きの検査」とともに、「相手の話が理解できるか」「食事を認識して安全に口に運べるか」などを総合的に調べるのが大事だそうです。

歯科衛生士古川先生のお話は口腔乾燥に関する実践的な内容が主で、①水分補給 ②口腔ケア ③保湿剤等の使用 ④唾液腺マッサージ等の対処法の紹介があり、その後の「1日中あるいは1週間誰とも話す機会が無い方がいるとすれば、口の周りの筋肉を使う機会が減り、同時に唾液腺を刺激する機会が減り唾液の分泌量が減っていき「口腔乾燥」へと進んでいく事が想像できるでしょう。保湿を主目的とした口腔ケ

アを継続して行い、唾液腺をマッサージし、何よりも日常の中で笑ったり、怒ったり、泣いたり表情をしっかりと表出し、世間話など話しながら自然と口の周りの筋肉の活動性を向上させる事が大事ではないかと思います」と言うお話には現代の孤独な老人社会の様子が反映されていました。

今回特にクローズアップされたのは口腔乾燥と薬剤についてでした。現在解っているだけでも相当数に上る薬剤が口腔乾燥の原因（唾液腺の機能を低下させる）となる要素を持っているようです。一般に加齢により唾液腺が萎縮して唾液の流出量が減少すると考えられてきた様ですが、実際は加齢による腺体の器質的変化よりも高齢者が常用している薬による影響のほうが大きいとのことでした。

また、高齢者はどうしても夜間もトイレに行く回数が多かったり、ややもすると尿失禁を恐れるあまり自ずと水分摂取量が少なくなり、ひいては口腔乾燥を惹起することもよくあるそうです。さらに頻尿や尿漏れの治療薬として日常使われることの多い抗コリン薬は、副作用として口渇が起こることが知られています。また、最近多い鬱病などの治療薬としても抗コリン作用の有る薬が多く用いられているようです。お薬による口腔の障害については他科主治医との連携を密にし、患者とよく話し合うことが重要であり、口腔機能障害に対する歯科での需要も拡大されてゆくのではないかと感じさせるシンポジウムでした。



(学術 渡辺猛士)

レセプトオンライン化への対応待ったなし！

第27回九州八市歯科医師会役員連絡協議会



第27回九州八市歯科医師会役員連絡協議会 出席者名簿

会 名	会 長	専務理事
大分市歯科医師会	山本 舜治 やまもと しゅんじ	平岡 裕 ひらおか ゆう
佐賀市歯科医師会	小川 正文 おがわ まさふみ	前山 茂樹 まえやま しげき
長崎市歯科医師会	許斐 義彦 このみ よしひこ	宮口 厳 みやぐち つよし
熊本市歯科医師会	古賀 明 こが あきら	清村 正弥 きよむら まさや
鹿児島市歯科医師会	森原 久樹 もりはら ひさき	伊地知博史 いぢち ひろし
宮崎市郡東諸県郡歯科医師会	丸山 寿夫 まるやま としお	後藤 剛久 ごとう よしひさ
南部地区歯科医師会	護得久朝保 ごえくともやす	友利 隆俊 ともり たかとし
福岡市歯科医師会	山本 達雄 やまもと たつお	熊澤 榮三 くまざわ えいさう

オブサーバー

会 名	役職	氏 名	役職	氏 名
福岡市歯科医師会	副 会 長	堀尾 明秀 ほりお あきひで	理 事	内田 雄治 うちだ ゆうじ
	副 会 長	荒木 靖邦 あらき やすくに	理 事	今泉 栄一 いまいずみ えいいち
	常務理事	堀田 謙一郎 ほりた けんいちろう	理 事	中野 つぐひさ なかの つぐひさ
	常務理事	泉 幸三 いづみ こうぞう	理 事	桑野 のぞむ くわの のぞむ
	常務理事	有吉 誠 ありよし まこと	理 事	久芳 陽一 くば よういち
	理 事	讃井 靖彦 さぬい やすひこ	監 事	住吉 よしたか すみよし よしたか
	理 事	酒井 健策 さかい けんさく	監 事	松尾 やすあき まつお やすあき
	理 事	塩田 寛也 しおた かんや		

九州内の県庁所在市歯科医師会の会長と専務理事が集まり会議を行う「九州八市歯科医師会役員連絡協議会」は、毎年、九地連大会の開催に合わせて行われておりますが、今年は、その前日、10月17日（金）午後6時から、福岡市歯科医師会がホストになり福岡県歯科医師会館5階会議室で行われました。

例年、役員連絡協議会の開催に先立ち、夏季に専務会議を行っておりますが、今年も7月12日（土）午後に8名の専務理事で話し合いを持っております。議題（提出歯科医師会）は、1. 歯科衛生士の雇用対策（大分）、2. 会費未納者に対する対応（佐賀）、3. 公益法人改革への対応（熊本）、4. 特定高齢者の口腔機能向上事業（鹿児島）、5. 医療安全など医療法改正に伴う取組（宮崎）などで、予定時間をオーバーしての熱い討議が交わされております。

以前は専務会議でいくつかの議題を話し合い、そのうち特に重要と思われるものや結論が出なかった議題について秋の役員連絡協議会で再度話し合う、というスタイルが取られていましたが、昨年、沖縄の南部地区歯科医師会からの提案で、九州八市歯科医師会にメーリングリストが導入され、問題が生じればその都度メールのやり取りで問題や疑問点を解消できるようになりましたので、専務会議で提出された議題については役員連絡協議会開催までに一通りの解決を見ております。

このような事情があり今年の役員連絡協議会では、開催地の福岡市歯科医師会から特に提案された、ただ一つの議題に焦点を絞って会議を持つことになりました。今年の議題は、「レセプトオンライン化について」でした。

まず、福岡市歯科医師会から昨年度実施された「会員ネットワーク事業」の概要が説明されました。この事業では、「教育」というソフト面を重視し、一般会員全員を対象にして、一会員あたり23万円予算を組み、全員が高速インターネット回線につながったパソコンを自ら操り、少なくともメールのやり取りと会のホームページ上で随時更新される会員向けの情報を取



得できるパソコンスキル取得を実現したそうです。このことが報告されると、他のいずれの会からも驚嘆の声があがりました。

さらに、福岡市歯科医師会から平成23年（2011年）に実施されるレセプトオンライン化の概説がなされ、全会員がもれなくオンライン化に対応できることも目指している、と説明されました。その中で、レセコン業者によって対応不能に陥る可能性もあり、また、対応できても実施時期が近づくと業者の対応が間に合わない可能性があることなどが説明され、熊本市歯科医師会も急いで対応を取る必要がある、との認識に至りました。

以上のように、非常に実りのある会議であったことを報告いたします。

（専務理事 清村 正弥）



口腔ケアの重要性がUP！

第12回熊本市入院入所者歯科診療運営委員会

10月14日（火）に、熊本市歯科医師会3階第2会議室にて第12回熊本市入院入所者歯科診療運営委員会が開催されました。出席者は熊本市医師会から、渡辺副会長、田中理事、林地地域医療委員長、また熊本市歯科医師会から、藤波副会長、清村専務理事、稲葉常務理事、中川理事、松田委員、瀬井委員長の合計9名でした。

その内容を御報告いたします。

①実施状況（表1）

年間総件数は、平成15年の343を100としますと、平成16年は69、平成17年は33、平成18年は51、平成19年は31となっています。

以下、平成19年では、1ヶ月平均件数の指数は31、1ヶ月平均往診回数の指数は26となり、年々減少してきております。

また1件あたりの平均往診回数は2.1回で、処置回数総計の指数は24となり、義歯治療者が、

77.4%を占めております。

②入院に至った理由（表2）

平成19年の受診者は整形外科疾患が一番多く（全体の25%）脳血管障害（同20.6%）、大脳疾患、パーキンソン（同16.2%）と続いています。

③主訴別依頼状況（表3）

患者の訴えはほとんど義歯関係であり、不適、修理、新製で全体の68.5%を占めております。

④年齢別依頼状況（表4）

年齢区分では、70才以上の方で91.4%を占めておりまして、女性が男性の約1.9倍です。

⑤月別状況（表5）

1）月平均件数は8.8件、月平均往診回数は18.5回で衛生士の訪問指導回数は平均12.5回となっております。

2）治療内容はほとんど義歯関係で全体の77.4%を占めています。

1. 実施状況（表1）

	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年
年間総件数	343件 (100)	238件 (69)	112件 (39)	175件 (51)	105件 (31)
1ヶ月平均件数	28.6件 (100)	19.8件 (69)	9.3件 (33)	14.6件 (51)	8.75件 (31)
年間往診回数	841回 (100)	482回 (57)	211回 (25)	344回 (41)	222回 (26)
1ヶ月平均往診回数	70.1回 (100)	40.2回 (57)	17.6回 (25)	28.7回 (41)	18.5回 (26)
一人あたりの平均往診回数(1件)	2.5回	2.0回	1.9回	2.0回	2.1回
処置回数総計	439回 (100)	251回 (57)	133回 (30)	175回 (40)	106回 (24)
義歯関係	257回 (58.5%)	171回 (68.1%)	92回 (69.2%)	146回 (83.4%)	82回 (77.4%)

() は指数

2. 入院に至った理由(重複)(表2) 3. 主訴別依頼状況(重複)(表3)

	男性	女性	計		男性	女性	計
①脳血管障害	10	4	14	①義歯不適	14	28	42
②感染症	0	0	0	②義歯修理	2	1	3
③心臓疾患	1	6	7	③義歯新製	7	24	31
④整形外科疾患	2	15	17	④歯痛	3	0	3
⑤腎疾患	2	0	2	⑤歯牙脱落	0	0	0
⑥高血圧	0	0	0	⑥歯牙破折	2	1	3
⑦悪性新生物	4	1	5	⑦歯牙欠損	1	0	1
⑧大脳疾患・パーキンソン	3	8	11	⑧歯牙動揺	3	3	6
⑨呼吸器疾患	0	0	0	⑨歯冠修復物、充填物脱落、破損	1	1	2
⑩内分泌疾患	1	0	1	⑩歯肉痛(腫脹)	3	3	6
⑥消化器疾患	0	0	0	⑪歯肉出血	2	7	9
⑩老衰	0	3	3	⑫口唇裂傷	0	0	0
⑩その他※	1	7	8	⑬舌・口腔粘膜疼痛	2	0	2
※(貧血、低タンパク血症、低アルブミン血症、高K血症、過換気症候群、シャイドレーガー症候群)				⑭咬合痛	0	1	1
				⑮咀嚼不全	0	0	0
				⑯顎関節痛	0	2	2
				⑰口腔ケア	0	0	0

- 3) 介護を必要とする高齢者の方々の口腔ケアの重要性が認識されており、それに伴い歯科衛生士の訪問指導回数が往診回数の67.6%と高率になっております。

⑥協議事項

- 1) 熊本市医師会に行っていた本制度に関するアンケート結果では、歯科医師会を通じて依頼されるケースは少なく、この制度が周知されていないことがうかがえる。熊本市医師会の会報に投稿し、この事業のシステム、活動状況を知らせる。
- 2) 歯科医師会員に、依頼された場合、万一トラブルが発生したときには歯科医師会が責任をもって問題解決にあたるということがするというメリットを医師会員に知らせる。
- 3) 難しい事かもしれないが、歯科診療の結

果として、全身状態の改善のデータを上げることができれば依頼がふえるのでは。

- 4) 市民健康フェスティバルで、入院入所者の訪問診療を行っていることをアピールすればどうか。
 - 5) 訪問診療を行っても、報告書があがっていないケースも多いようなので、報告書の書式を簡単にしたらどうか。
 - 6) ケアマネージャー等、介護関係の方々にも、この事業を知らせるようにすれば。
 - 7) 歯科医師会のホームページにこの事業の協力歯科医院名をのせ、インターネット上で、訪問診療の依頼ができるようにすればどうか。
- 等、有意義な提案がありました。

4. 年齢別依頼状況(表4)

	男性	女性	計
15～19歳	0	0	0
20～24歳	0	0	0
25～29歳	0	1	1
30～34歳	0	0	0
35～39歳	0	0	0
40～44歳	0	0	0
45～49歳	0	0	0
50～54歳	0	0	0
55～59歳	1	2	3
60～64歳	1	2	3
65～69歳	2	0	2
70～74歳	5	2	7
75～79歳	10	10	20
80～84歳	7	21	28
85～89歳	5	4	9
90～94歳	4	21	25
95～99歳	1	4	5
100歳以上	0	2	2
不 明	0	0	0
総 計	36	69	105

5. 月別状況(表5)

熊本市入院入所者歯科診療年間実績報告書(平成19年分)

	件 数	往 診 回 数	治 療 内 容						衛生士訪問 指導回数
			義歯	保存	歯冠修復	歯周治療	外科	その他	
1月	10	17	9	0	0	0	0	0	14
2月	10	24	8	0	0	0	1	1	10
3月	9	24	4	1	0	2	2	1	18
4月	12	26	8	0	1	3	0	2	24
5月	7	18	5	0	0	2	0	0	11
6月	11	18	10	1	0	1	0	0	12
7月	8	15	7	1	1	0	0	0	11
8月	5	9	4	0	0	1	0	0	9
9月	7	18	6	0	0	0	0	0	17
10月	7	15	5	0	0	0	0	0	8
11月	8	16	6	0	0	0	0	2	10
12月	11	22	10	0	0	0	1	0	6
計	105	222	82	3	2	9	4	6	150

熊本市医師会会員

6. 入院入所者施設病院名一覧(順不同)

- 青磁野リハビリテーション病院
- 熊本地域医療センター
- 田上病院
- 帯山中央病院
- 鶴田病院
- 石神クリニック
- 山口病院
- 慶徳加来病院
- イエズスの聖心病院

(厚生 瀬井知己)

高齢社会での口腔ケアの重要性を再認識

口腔ケア研修会



10月29日（水）午後7時30分より国立病院機構熊本医療センターにおいて第2回口腔ケアの研修会が開催されました。本会医療管理委員会田中理事の司会のもと、まずはじめに熊本医療センター歯科口腔外科医長の児玉閑昭先生の挨拶があり、今回は口腔ケアの臨床に関するテーマを歯科医師、内科医、歯科衛生士の立場から話していただくと述べられました。つぎに、座長を務めていただいた本会副会長・藤波好文先生の挨拶があり、口腔ケアの実践については、口腔内の細菌のコントロールを行うことであると話されました。

最初に本会医療管理委員会委員の関 喜英先生が、“歯科医院における歯周治療の実践”というタイトルで講演されました。まず先生は、口腔ケアを行う前に患者教育が必要であると述べられました。それは、患者が自分自身の口腔内の現状を知ってもらい、今のような状態になったのはなぜなのか、これからどう治療を進めていくのかを患者自身はどうすればいいのかを学んでもらってから治療を始めるべきで、口腔ケアは、医療チームと患者とのコミュニケーションが必要であるということでした。また、実際の歯周治療の流れの概略を説明され、その項目（ブラークコントロール・スケーリング・SRPなど）ごとの説明があり、歯周治療を行いメンテナンスしている症例を紹介されました。まとめとして、歯周治療の成功とは単にブラーク

や歯石を除去することで炎症がなくなるということだけでなく、その状態を長期的に保てることにある。そのためには、患者に歯周病のことを正しく理解してもらい、口の中に対する価値観をあげてもらえるよう、絶えずコミュニケーションをとることが重要であると話されました。

次に、国立病院機構熊本医療センター血液内科医長の長倉祥一先生が“口腔ケア連携クリティカルパスの取り組み”というタイトルで話されました。最初に、血液内科と口腔ケアは一見関係ないように見えるが、患者は、多剤併用化学療法を行うことが多いため、その影響で、口内炎が起りやすい状況にあると述べられました。そのため、口腔ケアをしっかり行う必要性があり、口腔ケアを行うことで、誤嚥性肺炎を起りにくくする、新たな感染防止、在院日数の短縮につながっていくと述べられました。また、退院後紹介元の病院でも同様に行ってほしいと話されました。熊本医療センターでは今年4月より脳梗塞地域連携クリティカルパスが稼働したものの、残念なことに口腔ケアは盛り込まれていないことを述べられ、口腔セルフケアや、要介護者に対する口腔ケアの必要性を話されました。実際に使用しているクリティカルパスには、WHOの口内炎のグレード分類を使用し、判定は口腔内の観察要素を項目にし、それを点数化して行う。そして、口腔ケアの回数（最低1日1回）を決めていく。まだ院内のクリティ

カルパスができたばかりであり、どんな情報が必要なのかをこれから考えていく必要がある。そして、これから、連携クリティカルパスの使用を作っていくことを述べられた。

次に、青磁野リハビリテーション病院歯科衛生士の渡邊由紀先生が“LET'S ORAL CARE”というタイトルで講演されました。この病院は、回復期病院であり、3名の歯科衛生士の方が入院患者の口腔ケアにあたっているとのことでした。最初に高齢者の食後のスライドがあり、加齢や薬によって唾液の分泌量が減少するため、かなりの食渣が付着していました。そのため、口臭や歯周炎、肺炎、カンジダ症のリスクが高くなるので口腔ケアが必ず必要であると話されました。実際には、スポンジブラシなど数種類の歯ブラシを使い分け、口腔内が乾燥している場合は、オーラルバランスなどを利用して行う。苦痛を伴うと患者は開口してくれなくなるので、患者に苦痛を与えないようにブラークコントロールを行うことが大切で、毎日続けていくことはとても重要なことであると述べられました。その後、患者がある程度回復し、自分自身で口腔ケアを行う際には乳児に使用する指ブラシが便利であること、自分でブラッシングを行うことがリハビリになり、QOLの向上につながるとも述べられた。その後、実際に行っている口腔ケアのビデオをみたがこの中でのポイントは誤嚥させないような体位を保つことと、患者が開口できない場合、Kポイント刺激を行い開口させて口腔ケアを行うことであった。Kポイントとは上顎と下顎の粘膜の境界部、上顎結節と後



臼歯隆起を結んだ線の間あたりであるその点を刺激すると2横指程度開口し続いて咀嚼様運動、嚥下様運動を行うポイントである。その他には、咬反射がある場合は、割りばしにガーゼを巻いたものや指にはめるバイトブロックを使用する。口唇が乾燥や出血している場合は、口腔内のケアの前に口唇のケアが必要である。具体的にはワセリンや軟膏、水にぬらしたガーゼを使用する。また、口腔内が乾燥すると乾燥した痰が付着することがある。さらに進行すると咽頭部で痰が粘貼性になっていく。この場合は咽頭ケアが必要になってくるが、その前に口腔内を清掃することで咽頭部のケアを行いやすくしておくことが大切である。

発表後、質疑応答があり、口腔ケアに使用する歯ブラシ等の消毒についてや他科における口腔ケアの認知度についてなどの意見が交わされました。最後に藤波先生が口腔ケアの認識度を上げるためにはこれからもっと医療者同士の話し合いが必要であると述べられて研修会は終了した。今回、3名の演者には、日々臨床で行っていることを熱く語って頂き、明日からの診療に役立つ有意義な講演内容であった。しかしながら、出席者が少なく、また出席者のなかでも歯科医師の方が多く、聞いてもらいたい医療従事者が少なかったことが残念であった。これからの高齢化社会の中でますます口腔ケアの重要度は高まるものと思われる。他の医療従事者への口腔ケアの意識を向上させるために、もっと積極的にアピールする必要性があると思われた。

(医療管理 高橋 禎)

開放型病院の意義を再確認

～平成20年度 第1回(通算25回)国立病院機構熊本医療センター開放型病院連絡会～

9月22日(月)午後7時よりパレアホールで全体会議が開催された。



今年度から国立病院機構熊本医療センターの新院長に就任された池井聰先生より、新病院建設予定・4月からの新人事・熊大呼吸器内科からの医師派遣・ナースキャップの廃止(10月1日より)・敷地内全面禁煙(11月1日より)などの報告があり、また来年7月23・24日に医療センター主催(学会長宮崎久義名誉院長)で熊本市民会館、国際交流会館、パレアホールを会場とし、第59回日本病院学会が開催されるので多くの方の参加を希望しますと挨拶された。続いて、開放型病院運営協議会委員長の福田稔先生(熊本市医師会会長)より、開放型病院の意義を再確認され益々開放型病院の先生方と医療センターの病診連携が進むことを希望していると述べられた。

開放型病院運営協議会委員の田中英一先生(熊本市医師会理事)と、同委員の河野文夫先生(熊本医療センター副院長)の総司会で全体会議に移り、医療センターからの臨床トピック紹介が2題提示された。

1題目は、「精神科救急について」で、精神科医長の渡邊健次郎先生より、旧国立病院時代の平成5年からの精神科救急の受入状況やその内容について解説があった。歯科界を含め一般的には認識の低い精神科救急だが、平成15年を境に右肩上がりの医療センターの救急外来受診者数(年間1万6千人)のうちの13%(同2078

人)を占めており、県内の他の有床精神科外来(精神発作が中心)と異なり、7割は身体症状(身体合併症、大量服薬、自殺等)がからんでいることが特徴。入院に関しては、ICU(一泊9万円)、一般救急病棟(同4万円)の他に精神科救急病棟(同2万円)で対応しており、平均入院日数は平成16年の81日から、平成19年には20日を切るところまで短縮化(日本一)を達成した。近年増加している鬱(うつ)の診断基準は、①憂鬱な気分、②何をやっても面白くない、の2項目が2週間以上続くことで、なかには「精神科にかかるくらいなら死んだ方がマシ」



と考える患者さんもある。一般の内科から精神科に紹介する基準は、①一般的な鬱の治療(SRI等の投与)が無効、②自殺願望がある、③医師との接触が深まらない、③双極性障害(そううつ病)、④アルコール依存、⑤統合失調症、⑥境界性人格障害等である。日本全体で問題になっている自殺については、北東北地方の3県が多く、九州では宮崎県に多く熊本は平均的。自殺者の75%には精神異常所見があり、うち半分が鬱とされる。精神科救急の問題点としては、総合病院でないと対応が困難な症例が中心になるので、どうしても医療センターの精神科医師に負担が集中し過剰労働になってしまう。そのため内科開業医で治療困難な鬱にも対応することを心がけており、歯科における心身医療難症例も含めての紹介のお願いと「国立病院に行こう!」を合い言葉にしたい、で結ばれた。



トピックスの2題目は「大動脈疾患に対するステントグラフト内挿術について」で、心臓血管外来医長の岡本実先生から症例提示された。ステントグラフト内挿術とは、従来であれば開胸手術以外に対応できなかった大動脈疾患（動脈瘤）を開胸せず右鎖骨下動脈からガイドワイヤーを入れ、右鼠径部から大腿動脈・腸骨動脈経由でステントを大動脈内に挿入（タグ・オブ・ワイヤー法）し、動脈瘤への血流を遮断して動脈瘤のカサプタ化を図る手術で、適応できるのは、遠位大動脈の下行部（直径38mm以下）に生じた大動脈瘤で、動脈瘤の直径が5cm以下のものだが、直径が6cm以上でも5年生存率は70%以上ありステントの大動脈瘤破裂予防効果は大きいとの事。非適応は解剖学的形態で規定され、大きな動脈分枝がある近位大動脈部の動脈瘤にステントを内挿すると、脊髄や内頸動脈の虚血を招き、現在のところステントは全て手作業で製作しているので、内径38mm以上の大動脈に適合できるステントは存在せず、腸骨動脈が閉塞している症例も適応ではない。この手術の利点は、患者と術者への負担が大幅に減少することにある。平均入院日数は開胸手術の平均72.8日に対して同10日程度にまで短縮し、術中出血量は134gにとどまり、輸血や人工心肺装置が不用。また手術の翌朝から自力で食事が摂れる。さらに手術時間は開胸手術では8時間以上かかるところ内挿術では2～3時間で終了できる。問題点は、まだ10年予後が存在しないので、対象患者は80歳代以上の高齢者に限られていること（60～70歳代の患者さんには開胸手術で対応）、適応症例に限りがあることや臓器・脊髄虚血を起こす、動脈損傷、血栓形成の可能性がある。

今後の望まれる改良点として、供給されるステントの規格化、製品化、耐久性の向上、それに動脈分岐部を塞がない形状開発などで、この手術法のトレーニングシステムをより一層充実する体制も必要とした。

河野副院長から医療センターの新病院建設進捗状況の報告があり、平成21年9月20日前後（連休）で移転し、9月22日に新病院での診療を開始する予定とされた。



最後に熊本市歯科医師会古賀会長より歯科医師会と開放型病院との密接な関わりについて、また糖尿病の合併症の話から口腔ケアの有効性、必要性を示し、市歯科医師会で口腔ケアの実戦の組織作りを行っており有効に活用してもらいたいと紹介された。

全体会議終了後、場所を移して懇親会が開かれ、最初は各診療科別のテーブルで静かに懇談していた参観者も時間が経つにつれ、会場内のあちこちでの談笑の輪に加わり盛会に終わった。

なお、国立病院機構熊本医療センターでは、開放型登録医を募集しております。緊急時の救急車要請がスムーズに行われ（登録医の場所はあらかじめ現地まで行き確認されます）また、紹介患者のオペに立ち会い熊本医療センターの先生と患者のオペ後について意見交換ができ、さらにアポイントなど優先して行える事など多くのメリットがあります。登録医の加入により、地域に根付いた円滑な開放型の総合医療機関を目指したいとされておりますので、先生方の開放型登録に是非ご協力ください。窓口は熊本市歯科医師会事務局となっておりますのでよろしくお願いいたします。

（医療管理 有働秀一）

「健康フェスティバルも今年で20周年」



今年で20周年を迎える健康フェスティバルが10月25、26日と両日に渡り、くまもと県民交流会館パレアにて行われ、来場する一般市民で賑わいました。

特に今回は市政として熊本市・富合町合併という節目でもあり、看板にもそのことが組み込まれるといった力の入れようで、開会式では主催者として幸山政史市長自ら挨拶に立ちました。また古賀 明熊本市歯科医師会会長も挨拶に立ったことはいうまでもありません。

さて、今年の歯科相談コーナーへの来場者数は次の通りでした。

歯科相談……10月25日（土）143名

10月26日（日）106名……計249名

口臭測定……10月25日（土）98名

10月26日（日）138名……計236名

結果的にほぼ例年並みといったところです。



実は昨年は9月に行われ今回の倍ほどの来場者数でしたが、ちょうど時期的に今回は急に寒くなってきたことも、出足が鈍った一因なのかもしれません。

来場者をみると市内中心部であることから多様な世代の中、高齢者が多く目立ったように思えます。相談内容は一般的な歯科検診希望者に加え、歯周病や補綴に関する相談が多いようでした。

このような相談を踏まえ、市民に歯科への受診率を促す手段として具体的な方法は何かを、もう少し考察する必要があるように思いました。



ところで25日（土）には「8020達成者表彰も行われ、今年は39名の方が表彰されました。

8020表彰も平成5年から始まり、今やすっかり市民に定着した感があります。

健康に留意する高齢者が増えてきたことは大変望ましいことですが、その下の世代である中年層の歯科相談者が増えることが今後の課題のひとつであると考えられます。

（地域保健 山部耕一郎）

「歯たちの健診」

10月31日（金）11月1日（土）熊本学園大学、11月2日（日）東海大学キャンパスにて、毎年恒例の「歯たち（20歳）の健診」が行われた。10月31日終日と11月1日午前は保健センターの歯科医師と歯科衛生士、11月1日午後と11月2日の終日は熊本市歯科医師会の歯科医師と保健センターの歯科衛生士が担当した。この催しは、身体の健康に関心が薄い若者世代を対象に、自分達の健康状態を把握してもらうことで生活習慣を見直すきっかけとし、総合的な健康意識の向上を図ることを目的としている。さらに、定期的に健診を受けることで、むし菌や歯周疾患予防の重要性を再認識してもらい、「8020運動」を推進させる狙いがある。

当事業は熊本市歯科医師会、熊本市健康福祉局健康政策部健康福祉政策課健康づくり推進室、

各保健福祉センターの協力により行われた。

具体的な内容としては、歯科健康診査、口腔衛生指導、ブラッシング指導、口腔内細菌のチェック、RDテスト、呼気CO₂濃度測定、歯磨き用品の展示などである。

熊本学園大、東海大学ともににぎやかに学園祭が開催されている中で、多くの若者たちや訪れた家族連れが各コーナーに関心を持ち、様々な質問、相談をし、盛況であった。カリエスは以前ほど重篤なものは認めず、咬み合わせや、歯並びの問題や、歯肉歯周組織の炎症が見受けられた。

なお今回の集計では、熊本学園大学で1日目48人、2日目116人の合計164人。東海大学で93人の健診者数を記録した。

（地域保健 川口 孝）

親子で楽しく虫歯予防

— 子育て すくすく こども博 2008 —

9月20日（土）、21日（日）グランメッセ熊本にて、TKUテレビ熊本・熊本リビング新聞主催による「子育てすくすくこども博2008」が開催されました。

今年で4回目の開催となる本イベントは、あいにくの雨のなかにもかかわらず、昨年同様多数の来場者を迎えました。

今年もジャンボスライダーや体操、紙工作など楽しい体験コーナーや工夫をこらしたイベントが満載で、多くの家族連れで賑わいをみせました。

各医療機関や団体による健康相談のなかでは、

熊本県・市歯科医師会による歯科健診が行われ、20日に149名、21日に132名の健診者の相談を受けました。

主な相談内容は次の通りです。

- ブラッシングの方法と頻度について
- おやつとの与え方について
- 歯並びについて
- 悪習癖について
- フッ素塗布の必要性和塗布頻度について

相談に来られた保護者の方々は、こどもの歯と口の健康維持に非常に関心が高く、先生の説明に熱心に聞き入っていました。



（地域保健 二宮 康郎）

HAコーティングインプラント1244本の 長期臨床成績から学ぶこと

学術 関 光輝

【はじめに】

ハイドロキシアパタイト（HA）インプラントは米国で1985年に発売が開始され、すでに20数年が経過し、広く臨床応用されている。今回は「北海道医療大学医科歯科クリニック」にて1991年から2001年までの10年間で埋入された延べ1244本のHAコーティングインプラントの臨床成績より学ぶべき点をおさらいします。

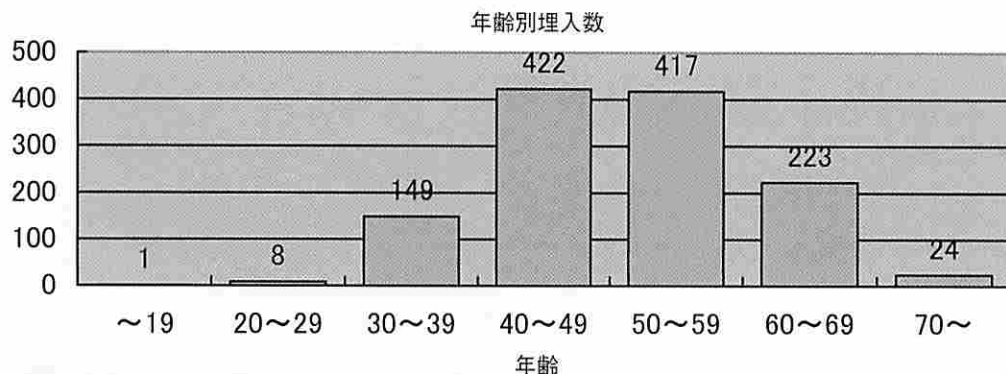
【10年間の臨床成績】

北海道医療大学医科歯科クリニックでは1991年5月からHAコーティングインプラントの臨床を開始され2001年3月までに、男性108名、女性168名、計276名の患者に対して、1244本を埋入されています。

その間、使用されたインプラントは、カルシテック1114本、ステリオス130本であり、全てがHAコーティングインプラントであった。そのうち、シリンダー型はカルシテック1050本、ステリオス48本であり、残りはスクリュー型であった。

1. 年齢別埋入数

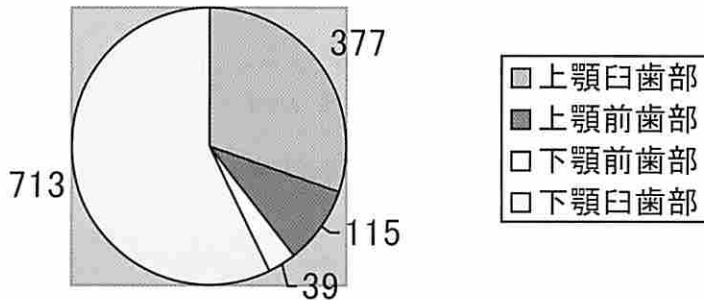
40～50歳代が最も多く、全体の67.4%を占めている。最少年齢は19歳、最高年齢は76歳であった。



2. 部位別埋入数

最も埋入数の多いのは下顎臼歯部で、713本（57.3%）次いで上顎臼歯部377本（30.3%）であった。すなわち、上下臼歯部合計で1090本と、全体の87%が占められている。次いで上顎前歯部115本（9.2%）、下顎前歯部39本（3.1%）の順であった。臼歯部の症例が圧倒的に多い理由は、臼歯部、特に下顎臼歯部では床義歯による咬合支持回復が十分でないため、インプラントにて咬合支持を確立したいという要求が強いためだとされています。

部位別埋入数（本）



3. 単純残存率

1244本の埋入インプラントで、2次手術時に骨結合しておらず、撤去されたインプラントはわずかに5本であった。従って、2次手術時における失敗率はわずかに0.4%に過ぎなかったということです。（但し、この他に感染などの理由で、埋入手術後2週間以内に撤去したものが、5本あったが、これらは外科手術の失敗として扱われ、今回のデータからは除かれています）このように2次手術も含め、早期の失敗が極めて少ないのが、HAコーティングインプラントの特徴と言えるでしょう。

また、補綴が完了したインプラントは1194本であり、そのうち補綴後に撤去・脱落に至ったインプラントは24本でした。この結果、単純残存率（残存数／埋入数）は98.0%でした。

4. 生命表分析による累積残存率

既記の単純残存率のデータを生命表分析によって統計学的に分析し、累積残存率を求めました。それによると、10年間で29本のインプラントが脱落あるいは撤去されたが、失敗時期、追跡不能数を考慮した生命表分析による結果、累積残存率は93.4%でした。

HAコーティングインプラントでは2次手術時を含めた短期の脱落・撤去は少なく、3～7年目に失敗が比較的多く発生し、7.8年目以降は安定する、という傾向が認められます。これは失敗や脱落が1年目以内に多いといわれるチタン製インプラントの傾向とは大きく異なっています。この失敗時期の違いの理由として、HAコーティングインプラントでは骨との結合力が強力であるため、何らかの問題があっても直ちに顕在化せずにそのまま機能し続けることができ、直ちに失敗として現れないからではないかと推測されています。

5. 残存率と成功率の違い

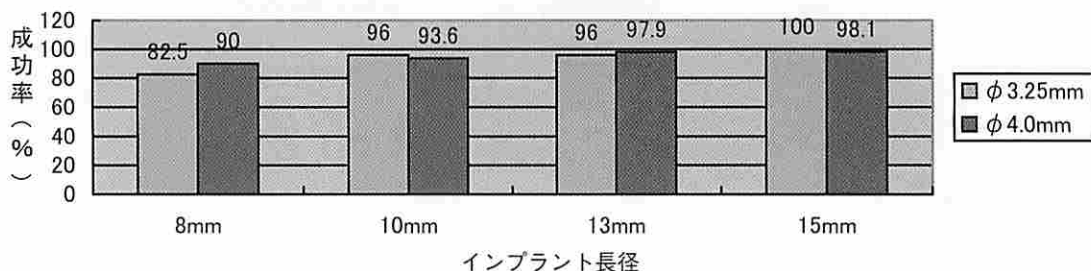
『残存率』と『成功率』は異なります。動揺、疼痛などがなく、なんら臨床的に問題なく機能（残存）しているインプラントであっても、骨吸収ある程度進んだものは病的（失敗）と考えられるそうです。そこで、ルイジアナ州立大学のBlockらが提唱するCylinder typeの基準に従い、『成功率』を算出してあります。すなわち撤去に至らないまでも頸部の骨吸収量が2.5mm以上に進行したインプラントは、たとえ臨床的に機能していても、病的インプラント（Morbid implants）とし失敗として扱っています。その結果、撤去インプラント29本に加えて、17本のインプラントに2.5mm以上の骨吸収が認められたため、これらを失敗として扱うと総計46本のインプラントが失敗となった。その結果、成功率（失敗インプラント／埋入インプラント）は96.6%になりました。

6. インプラントの長さ、太さ別の成功率

インプラントの長さ、長期成績には明らかに相関が認められています。長いインプラントほど残存率が高く、短いインプラントほど低くなりました。

一方、太さには成績の有意差が認められなかったことから、HAコーティングインプラント（特にシリンダー型）の長期成績には太さよりも長さが重要な因子となることが明らかとなりました。

幅径・長径別成功率

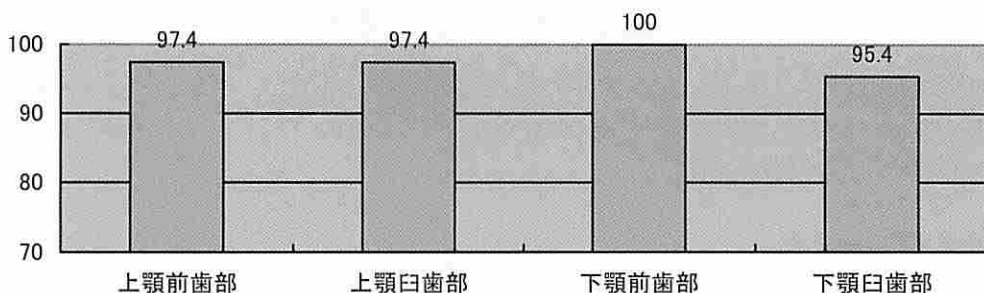


7. 部位別にみた成績

(1) 成功率

成功率を部位別に求めてみた結果、下顎前歯部には失敗インプラントはなく100%でした。上顎前歯部、臼歯部はほぼ97%の成功率であったが、下顎臼歯部は95.4%で、他の部位に比較して一概には言えませんが、成績が低かったということになります。このように臼歯部では、下顎よりむしろ上顎のほうが良好な成績が得られていることは興味深いものがあります。しかも上顎大臼歯部では、サイナスリフトやソケットリフトの症例が数多く含まれているにも関わらず、きわめて安定しており、その信頼性と臨床の有効性は特筆すべきものと考えられています。

部位別成功率 (%)



(2) 骨吸収

パノラマX線写真により、インプラント頸部の経年的骨吸収量を計測した。9年間の総吸収量は全部位平均で約1.22mmであり、年間の平均吸収量は0.13mmであった。部位別にこれを分析すると、上顎臼歯部は2年目以降、骨吸収は少なくほぼ安定しているのに対して、下顎臼歯部では骨吸収は2年目以降も経年的に増加する傾向にあり、総吸収量も約1.5mmとやや大きいとされています。

8. 下顎臼歯部の成績

部位別にHAコーティングインプラントの成績を分析すると、成功率、骨吸収のいずれにおいても下顎臼歯部がやや劣ることが明らかとなりました。そこで、下顎臼歯部をさらに小白歯部と大白歯部に分けて分析してあります。それによると、失敗インプラント数は圧倒的に大白歯部に多いです。これは、埋入数が多いことありますが、逆に成功率は、小白歯部96.2%、大白歯部95%であり、大白歯部に失敗が多い傾向が認められました。

その理由として、下顎大白歯部は

- (1) 負担する咬合力が大きいこと
- (2) 骨質も大白歯後方部ほど不良になりやすいこと
- (3) 短いインプラント（8、10mm）を使用する頻度が高くなりやすいこと

などが原因として考えられます。

また、大白歯部の失敗インプラント25本のすべてはシリンダー型だったことから、下顎大白歯部での短いシリンダー型インプラントの使用は注意が必要と考えられています。

9. 考察

今回の北海道医療大学医科歯科クリニックにおける臨床報告から、HAコーティングインプラントは10年の長期的な視点にたっても、きわめて良好な成績が得られることが分かった。特に、上顎の成績は下顎に比べても遜色なく、骨質に左右されないという特徴も垣間見ることができた。

ただし、短いインプラントは成功率が低くなる傾向を示している。特に下顎大白歯部における8mm、10mmのシリンダータイプには数年経過後に脱落、骨吸収が（他の部位や、より長いインプラントに比べて）多い傾向がみられた。

また現在では、この臨床報告時より約7年が経過しており、HAインプラントはさらに広く臨床に取り入れられている。しかしあくまでも、チタン表面加工インプラントやその他のインプラントとの有意差を見出すものではないことも付け加えておく。

参考文献：『HAコーティングインプラント1,244本の長期臨床成績』

佐藤友昭＋田中収＋舞田建夫＋疋田一洋＋田村誠

インプラントジャーナル2001・6夏号 別刷

お勧めの一枚

James Taylor - Covers

またまた洪い人をご紹介します。はやりのセルフカバーをこの人もやっちゃいました。いいんです。たまたうようなボーカルに身をまかせ、しばし夢の世界をさまよいましょう。人気沸騰、スザンヌも入ってます、って関係ない。

Brian Wilson - That Lucky Old Sun

ここ数年元気を取り戻したこの人、いい歌が続きます。音の絡み方なんて、往年のペットサウンズを思わせる。もっと厚みが増してる。コーラスの入れ方とかポップスの王道。本当の天才ですね、いまさらですが。一曲ずつ聞いていくとブライアン半生がたどれそうなそんな詩が多いよう。

おすすめウォーキング ～まずは 歩く

10月26日健康くまもと21主催の熊本城めぐりウォーキングに参加してきました。その折、リーダーの裏前さんのお話、指導がたいへんわかりやすく、これを会員の皆さんへ発信せしめてどうしよう、と思いいたり、原稿をお願いしたところ、こころよく引き受けていただきました。

日頃、診療所で座りきり、夜は夜で（おネエちゃんと一緒に）こもって飲む、というメタボー直線の生活に一穴をあけるため、まずは歩きましょう！

ウォーキングや散歩は、いつでもどこでも1人で出来る手軽さから、日本人の人気No.1の運動です。下肢（お尻から足先まで）には全身の約3分の2の筋肉が集中しており、それらの筋肉を動かすことで血液循環が良くなり、心臓にかかる負担を軽くしてくれます。「老化は足から」という言葉を良く耳にします。しっかり足を動かして、いきいき元気な毎日を過ごしたいですね。



ウォーキングのポイント

全く運動習慣がない方は、まずは、ぶらぶらと自分のペースで歩くことから始めましょう。10分でも効果はあります。慣れたら腕を振って少し歩幅を広くして、リズムカルに歩いてみましょう。仕事の合間に歩くと気分転換にもなり、仕事もはかどるでしょう！歩数計をつけて1日8千歩を目標に!!

また、歩くだけでなく、運動前後のストレッチや服装や靴にも気を配りましょう。



ウォーキングのポイント

顔の向き

あごを軽く引き、まっすぐ前を向きま
す。視線は10～20m先に。

ひじの角度

約90度に曲げて腕をリズムカルに前
後に大きく振ります。



ひざ

しっかり伸ばし、振り子のようにリズ
ムに足を出します。

肩、背中

肩の力を抜き、
背筋をピンと伸ばします。

足

必ずかかとから着地し、足裏全体に体
重がかかるように移動します。靴はクッ
ション性のあるものにしましょう。

歩幅と着地の位置

歩幅は（身長-100cm）ぐらいにし、
左右の足が一直線にくるようにします。

ことからはじめましょう～

健康くまもと21 スポーツ支援部会 裏前 幸美

ウォーキングの効果

- ・血流が良くなり、血圧が安定する。
- ・血糖コントロールを良くする。
- ・内臓脂肪を燃焼させ、肥満（メタボ）の解消
- ・肩こり、腰痛予防、解消
- ・ストレス解消
- ・骨粗鬆症予防 などなど……

服装の選び方

- ・吸湿、速乾性に優れたもの
- ・夏は涼しく、冬は保湿性の高いもの
- ＊ 季節に応じて選びましょう

靴の選び方

- ・かかとがしっかりしており、つま先にゆとりがあるもの
- ・軽くて通気性が良いもの
- ＊ 自分にあったものを選びましょう



① 太もも前のストレッチ
膝を下に向ける

② 太もも後ろのストレッチ
上体を伸ばして前屈



③ 肩・腰・ふくらはぎのストレッチ
ゆっくり上体をねじる

④ 股関節のストレッチ



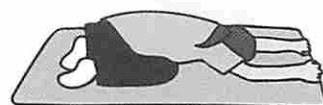
背筋を伸ばし、前に倒す

おすすめストレッチ

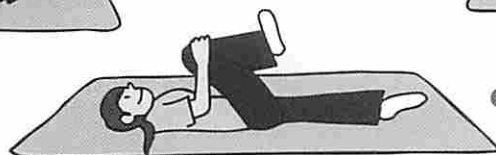
それぞれ 10 秒程度ずつ行いましょう。
呼吸を止めないように！

- ①～③ 運動前後や仕事の合間に！
- ④～⑥ お風呂上がりや寝る前に！

⑤ 肩～背中ストレッチ



お腹を見るように…



⑥ 太もも～お尻のストレッチ
両手で片膝を抱きかかえ、胸に引きつける

〈短編ミステリー小説〉

歯科医師会会長殺人事件

合沢 康生

平成元年10月25日、長崎を襲った台風24号は猛威をふるい、死者36名、負傷者90名を越す大惨事となった。その時の死者1名の中に岡田知人という町工場を経営する初老の男性が含まれていた。岡田さんは当日自分の経営する工場の資金ぐりの為に、十八銀行より3800万円を借りて現金をバックにつめ海岸添いの道路を車で帰宅中であった。丁度その時、台風の勢いが増し突風の為に車が電柱にぶつかり横転して海の方に飛ばされてしまった。その後海中より車が発見され、中から岡田さんの遺体と、中に一万円札が7～8枚はりついた状態でバックが見つかった。

熊本市歯科医師会は、会員350名、女性事務員3名の小さな団体である。その事務員の1人最古参で独身の人保由里という美人の女性が持病の心臓病が悪化して、平成20年9月12日、残暑の厳しい盛りに亡くなった。33年間の短い人生であった。以前から心臓病で大学病院に通っていたが、ここ数日悩みがあった様で落ち込んでいた。と同じ事務員の仕方奈香と入葉れい子が話していたという。人保由里の遺体は沢山の歯科医師に見守られて茶毘に付された。

毎年10月頃には、九州八市歯科医師会会議が九州各県の県庁所在地の歯科医師会主催で、各市もち回りの世話で行われている。平成20年度は10月17日と18日2日間に亘り、福岡市で行われた。九州八市の歯科医師会会長と専務理事の2名が出席する事になっていた。熊本市歯科医師会も会長の甲賀明と、専務の清林正也が出席して、各歯科医師会の抱えている問題点を解決する為に会議が行われていた。

10月19日朝、会長の甲賀明の自宅に突然電話のベルが鳴りびびいた。

「もしもし、甲賀明様のお宅でしょうか、こ

ちら京都府警の狩谷と申しますが、実は京都ホテルで甲賀明様の遺体が発見されました。御遺体は京都府警察病院でおあずかりしています。身元の確認においでいただけないでしょうか。」電話を受けた奥様はびっくり仰天、福岡に行っているはずの主人が京都なんぞに行くはずがない。

「何かの間違いではないでしょうか、主人は福岡に行っているはずですが、」

「御遺体の所持品に甲賀明様の運転免許証と、熊本市歯科医師会会長甲賀明の名刺10枚、それに遺書と思われるものが残されております。」

「少しこのまゝ、待っていただけないでしょうか、主人の携帯に電話してみますので、」と言って甲賀明の携帯に電話をかけると、

「もしもし、こちらの携帯がなっております。発信元は奥様になっております。」と電話の向こうで狩谷警部が話している。

「あゝ、そうですか、わかりました。今からすぐに京都に行きます。今確か遺書があると言われましたが…、」

「はい。京都ホテルの一室で御自分のパソコンに、『人保由里を殺したのは私だ、申し訳ない事をした。死んでお詫びします。』というメッセージを残されております。」

「人保さんは病死だと聞いておりますが、」

「あゝ、そうですか、詳しい事は今からの捜査によると思います。真実を解明したいと思っていますのでよろしくお願い致します。」という電話は切れた。

甲賀明の死体は京都ホテルの一室で、ドアが内側からロックされた状態、いわば密室で発見された。18日夕方から1泊の予定で宿泊していたが、19日朝、京都ホテルに甲賀明の様子がおかしいので見てほしいと匿名の電話があったという。死因は薬物によるものが疑われた。当初

密室であること、遺書があること、などから自殺が疑われた。解剖の結果、死因は三酸化砒素による中毒死と断定された。又、サバ毒であるアニサキスによるアレルギーも起こしていたと考えられた。死亡推定時刻は18日夜7時から8時までの間であることがわかった。三酸化砒素という特別な薬剤で死亡していること、又サバはアレルギーを起こすので日頃から本人が用心して口にしない事、などから他殺の面からも捜査が行われた。ホテルの部屋からは指紋が全く一つも検出されなかったことから、誰かが甲賀明を殺す目的でサバ毒と、三酸化砒素の入った食べ物を食べさせたあと、部屋中の指紋をふきとり、内側からドアをロックして何らかの方法で部屋の外に出た、と考えられた。死因からみて、甲賀会長の内情に詳しい者の犯行と考えられ、歯科医師会関係者が疑われた。熊本県警と合同捜査となり、狩谷警部が早速熊本に飛んだ。熊本県警の九津川警部と調べている内、歯科医師会の中で怪しい3名の者がリストアップされた。1人は専務の清林で、日頃から会長の椅子を狙っていたがなかなか甲賀会長が職を辞さないで相当会長を恨んでいたと思われた。もう1人は歯科医師会会計担当常務の田倉一幸という人物で、歯科医師会の金庫番と呼ばれ、会の基本財産1億9千万円を自由に出来る立場にあったと思われた。もう1人は歯科医師会監事の肺原という人物で、競馬、麻雀など賭博好きで、会長の甲賀明に相当の借金があったと見られた。九津川警部と狩谷警部はこの3人をマークして調べる事となった。2人は早速清林歯科医院を訪れた。

「清林先生、10月18日夜7時から8時ごろどこにおられましたか、」

「その日は、午後九州八市会議を終えて福岡からすぐ、JRで福井に行き、6時からの接着歯科学会に出席していました。6時30分頃から研究発表をし、7時30分頃からは9時頃まで懇親会に出席していました。大勢の人が一緒だったので誰もが証明してくれると思います。」

福井は京都に近いのでもしや、と思われたが

清林のアリバイは完璧で、誰もまちがいありませんと証明した為、白と断定され容疑者リストからはずされた。次に2人の警部は会計担当常務の田倉を訪ねた。

「田倉先生、先生は歯科医師会の会計を担当されていますネ、調べてみると先生は25年間も辛抱して乗っていたクレスタを、最近セルシオとマークⅡに買い換えられていますネ、又、歯科医師会の基本財産1億9千万円が肥後銀行の預金から引き出されています。台帳や代議員会総会の議事録にはちゃんと帳面上記載されていますが、これはどういう事ですか、会長から金の横領が見つかり追求されていたのではないですか」

「歯科医師会の基本財産はモコス社に雑誌掲載料300万円を支払う為に一旦解約しなければならぬので、支払ったあと、又肥後銀行に戻してあります。今一度調べて下さい。車はクレスタが故障しましたが車が古い為部品がなく、仕方なく廃車にしました。その後マークⅡの中古車を買いましたが、その又後で患者さんから、自分はもう車に乗らないので先生にあげますから私のかわりに乗って下さい、といわれてセルシオをもって来て下さいました。そういう訳です。」

2人は裏付けをとる為、マークⅡを売ったという中古車センター、車をあげたという患者さんを調べると、全く田倉のいう通りで、10月18日夜のアリバイも、マルミツ会館でスロットをしている所を店員から目撃されていて証明された。怪しい者で残るは肺原1人となってしまった。肺原についても2人は動機、アリバイの両面から調べたが、甲賀会長に対する借金も麻雀の負け1万円程度で、犯行当時のアリバイも証明された。捜査本部は容疑者がなくなり完全に行き詰ってしまった。追い撃ちをかける様に九津川警部がネコの毛ノイローゼにかかり、精神科に入院してしまった。とってもとってもネコの毛が服についていて、しかも、その毛がミミズや尺取虫の様に動き出す、という様に見えるのだそうだ。狩谷警部は仕方なく1人で捜査を

する事になったが、原点に戻り、始めから捜査をやり直す事とした。何か手がかりが見つればとの思いから狩谷警部は、甲賀会長の自宅を訪ずれ、甲賀会長の院長室を調べてみる事にした。院長室は別に変わった所はなかったが、壁にかかっている『白鳥入草花』と書いた額の両縁が妙にきれいで、他にくらべるとほこりがついていなかった。不思議に思いその額をはずしてみると壁の中に隠し金庫が見つかった。中を開けてみると、十八銀行の帯のついた百万円の束が2～3個と使いかけの一万円札があった。

「奥さん、これは何ですか」と尋ねると

「私は全く知りません、何のお金か、又どうしてここにあるのかも全くわかりません。」と奥さんは答えた。

狩谷警部は十八銀行と書いてある帯に目を付け、どこの十八銀行で発行されたものかを調べた。その結果この帯は長崎本店でしか使ってない帯だと判明した。過去に長崎で起こった金銭がらみの事件を調べてみると、事件といえるかどうかかわからないが19年前自分の工場の資金ぐりの為に十八銀行より金を借りて車で帰る途中、台風の為に車が電柱にぶつかり、横転して海の方に投げ出された所に、空色のセドリック風熊本ナンバーの車が通りかかったのが目撃されており、何らかのかかわり合いがあると考えられた。その後岡田さんの工場はつぶれ、奥様は自殺し、当時小学生だった一人娘は親戚にあづけられ、高卒後歯科衛生士専門学校に入り、結婚して入業れい子となり、熊本で歯科医院に勤めていることがわかった。その後、熊本市歯科医師会に事務員として就職していた。動機の面からみるともっとも怪しい人物と思われた。然し入業れい子が甲賀会長を殺したという証拠は何もなかった。狩谷警部はこの事を話す為に直接入業さんに当たってみる事にした。入業さんの生立、お父さんの事、台風の事、お母さんの事など話している内に、入業さんの目は涙にあふれ、甲賀会長を殺したのは私です。父を見殺しにし、銀行から借りた金を奪い、母を自殺に追いやり、私の一家を破滅に追いやったのは甲賀

会長です。私は入業と結婚し、2人で協力して長い年月をかけてその事実をつき止めました。後悔はしていません。これは岡田家の復讐です。彼女の話はこうであった。甲賀会長が父の死と関係ある事をつき留め、歯科医師会に勤める機会を待っていた。熊本市内の歯科医院に勤めている時に少しづつアルゼンを集め、又会長がサバにアレルギーのある事を知り、九州八市の会議で福岡市に出張する折、19年前の長崎で起こった事について話したい事がある、と京都のホテルに呼び出した。食事の中に大量のアルゼンと、サバの抽出液を混入して食べさせて殺害し、捜査を混乱させる為に人保さんの病死を利用してパソコンで遺書を作成し、部屋をロックして、部屋の中のクローゼットの天井にある工事用の穴から部屋の外に出た、というものでした。

九津川警部は精神状態も好転し、病院を退院して自宅療養中でした。狩谷警部は事件の解決したことを報告する為に九津川警部の自宅に行くと、何と、玄関前には3匹の野良猫と4匹の子猫がじゃれ合ったり、昼寝をしたりしていました。家の中に入ると又、3匹のベルシャ猫が走って逃げるのが見えました。事件の報告をすると、九津川警部は

「あの可愛い事務員の入業れい子がねえ……。」と驚いた様子でした。

「あっ、いやれい子ですが……」といいかけて、「これでは一生ネコノイローゼは直らないナ、」と感じた狩谷警部でした。

〈完〉



「私と家族および小児歯科」

にのみや歯科医院 二宮 健郎

私は、ほとんどこれといった趣味、特技などがない、いわゆる無趣味人間であるが、唯一の息抜きは家族、特に子供たち[長女：小学一年生（6歳）、次女：幼稚園年少（3歳）]と接する時ではないかと思う。

よく、ちまたでは「休日ぐらいいは、たまに家族サービスを……」という言葉をよく耳にするが、私にとっては、それが決して重荷にならず、自然に振舞えるのである。

休日は時間の許す限り、大体どこかに一緒に家族で出かけることが多い。

ドライブがてら街や郊外へショッピングに行ったり、温泉や食事に出かけたり、実に様々である。

私の希望は子供たちに色々な人生体験をしてもらい、出来るだけ視野の広い人間になってもらいたいという思いが強いが、逆に子供たちから教わる場合もあるので、その辺が実におもしろいものである。

ろいものである。

例えば、私は元々幼児の歯科診療は苦手であったが、実際自分の子どもが生まれてから、この考えが一変した。

子どもは元来よく泣いて育つのが基本であるので、特にギャーギャー泣いたからといって決して慌てる必要はないと思うようになった。落ち着いて接すれば良いのである。

こういう風な考えを持つようになって以来、小児歯科治療が楽しく思えるようになってきたのは事実である。

以前あれだけ泣き暴れて大変だった子どもさんも不思議と、ある時を境にしてスムーズに治療が出来るようになる。そういった成長を見るのが実に楽しいのである。

今後も家族と小児歯科を通じて色々な経験をしていきたいものである。

お勧めの一冊

モダンタイムス：伊坂幸太郎 講談社

いやあ、あいかわらず、巧いですねえ。ぐいぐい引き込まれ、あっという間に読了します。

寝不足必至。物語はあの「魔王」の続き、スピンオフ。検索することにより、いずこからか監視されてしまう。ある種の恐怖政治の世界。例によってなんとなく価値観の違うやつが巻き込まれて行きながら、微妙なカタルシスへと向かっていきます。

それは、お前の読み間違いだろ、といわれてしまえばそれまでですが。

いまや、エンタメ系の中で読ませる作家はこの人をおいていないんじゃないかしら

ディスコ探偵水曜日（上下）：舞城王太郎 新潮社

ついにトンデモミステリの誕生。上巻はそこそこのミステリかな、と思わせ、謎解きの連続とか、なぞに謎を重ねていくストーリーについていくのがやっという有様。

話がついに、SFにまでおよんでくると、しょうがねえなあ、せっかくここまで付き合ったんだから、最後まで付き合ってるよ、とほやきながら、ディスコ・ウエンスディの成長物語であったんだなあ、と読了していました。それにしても、あの「阿修羅ガール」の天才はどこに消えたのか。それとも自分の読書力が落ちたのか、舞城の追っかけとして年をとりすぎたのか。

●●● 活発な意見交換が行われる ●●●

恒例の三歯会が開催される

8月21日（木）19時30分より、歯科医師会館3F会議室にて三歯会が開催された。最初に、藤波好文本会副会長、玉置歯科技工士会会長、植歯科衛生士会熊本市支部長よりそれぞれ挨拶と出席者の紹介があり、会議が始まった。



まずは田中弥興医療管理理事より、11月30日に熊本県歯科医師会館で開催される医療管理学会についてのお知らせと協力のお願いがあった。次に昨年度の三歯会で議題に上った、院内もしくは院外の歯科技工士が退職や病気になったなどの理由で、緊急に他の技工士が必要になった場合の技工士の手配について、この1年間、実際の問い合わせ状況についての質問がされた。玉置会長によれば、昨年の問い合わせはまったくなかったとのことだが、引き続き、そういった要請があれば、迅速に歯科技工士会会員技工士の、歯科医院への紹介を行うことを約束された。

次に、玉置会長より、歯科技工士会会員の減少という状況に関して、歯科医師会への要望として、各歯科医院で歯科技工士の歯科技工士会への入会を推奨してほしいと述べられた。それに対して、歯科医師会側からは、歯科技工士会に入会するメリットをもっと増やし、それをアピールしていかないと会員の増員は難しいのではないかと意見が述べられた。また、九州各県の歯科技工士学校において、定員割れが相次いでいるという厳しい現状が報告された。

次に、植支部長より、歯科衛生士会も会員の減少に悩んでおり、各歯科医院の歯科衛生士に対して、歯科衛生士会への入会を積極的に促してほしいとの要望があった。入会のメリットと



して歯科衛生士会主催の講習会の受講料が安価なこと、講習会や会報などにより様々な情報を得ることができること、さらにそれらのことにより、各歯科医院の衛生士のレベルアップにつながるなどなどが述べられた。次に、歯科衛生士会として行っている一般市民向けの歯科健診や歯磨き指導についての報告がされた。また、歯科医師会に対し訪問診療の実態についての質問があった。それに対し、訪問診療は歯科医師会としては行っておらず、歯科医院それぞれで対応しているとの説明がされた。

歯科医師会からは、かわら版に歯科衛生士会、歯科技工士会の枠を設け、そこへそれぞれの会の情報を毎月載せてはどうかとの提案があった。さらに、田中理事より、来年からは三歯会を2年に1回の開催にしてはどうかとの提案があったが、これについては来年の新役員で検討することとした。

最後に、今後も三歯会でお互い忌憚のない意見交換をし、相互理解を深め、患者さんへの質の高い医療の提供と、歯科界全体を魅力のある職場環境となるよう努力することとし、閉会となった。



（医療管理 関 喜英）

新人です！よろしくお願ひします

新 入 会 員 紹 介



氏 名 みすみ けんすけ 三隅 賢祐
 診療所名 三隅歯科クリニック
 (診療所) 〒861-8039 熊本市長嶺南 4-11-143
 電 話 / 096-374-6480 FAX / 096-374-8020
 (自宅) 〒861-8039
 熊本市長嶺南 4-9-88-308
 生年月日 昭和51年 6 月19日
 趣 味 スポーツ全般 (ゴルフ・サッカー)、音楽鑑賞
 好きな言葉 努力・誠実・感謝
 経 歴 熊本マリスト学園高校卒業
 日本大学歯学部 H13年卒
 九州大学全身管理歯科 2 年間勤務
 きし哲也歯科医院 3 年間勤務
 三隅歯科医院 1 年間勤務



氏 名 おなむら としゆき 岡村 俊之
 診療所名 sunflower dental clinic
 (診療所) 〒860-0845 熊本市上通 7-8
 メイフラワービル 2F
 (自宅) 〒860-0844
 熊本市水道町13-10-1010
 電 話 / 096-352-8190 FAX / 096-352-8190
 生年月日 昭和48年 1 月10日
 経 歴 福岡県立北筑高校卒業
 鹿児島大学 H13年卒
 鹿児島大学歯学部付属病院第 1 補綴科勤務
 医療法人伊東会という歯科 3 年間勤務
 歯科医院オレンジ 5 ヶ月勤務
 箱根崎医科歯科クリニック 1.5 年勤務
 ホワイト歯科勤務



スポーツの広場



あつまるデンタル

7月13日		17名				
		OUT	IN	GRO	HP	NET
優勝	安田 光則	41	40	81	13	68
2位	関 剛一	44	43	87	18	69
3位	坂井 満	42	47	89	18	71
4位	古賀 明	42	45	87	15	72
5位	木村 洋	49	45	94	22	72
B.B.	明受 清一	54	64	118	36	82

(8月は中止)

9月14日		16名				
		OUT	IN	GRO	HP	NET
優勝	奈良 健一	41	40	81	12	69
2位	細川 孔	49	45	94	23	71
3位	谷川 貞男	45	44	89	17	72
4位	古賀 明	46	43	89	15	74
5位	大森 秀則	53	47	100	25	75
B.B.	関 剛一	47	49	96	15	81

熊本デンタル

8月23日 湯之谷ゴルフクラブ		12名				
		OUT	IN	GRO	HP	NET
優勝	神戸 威	50	45	95	27.5	67.5
2位	添島 正和	43	42	85	17.4	67.6
3位	中島 義和	40	38	78	6.2	71.8
4位	元島 博信	44	42	86	14.2	71.8
5位	中根 俊吾	48	49	97	21.8	75.2
B.B.	甲斐 利博	44	46	90	10.8	79.2

10月26日 空港カントリー		13名				
		OUT	IN	GRO	HP	NET
優勝	三笥 司	41	41	82	15.2	66.8
2位	大嶋 健一	42	40	82	10.6	71.4
3位	渡辺 洋	47	44	91	17.9	73.1
4位	椿 幸雄	49	46	95	21.7	73.3
5位	添島 正和	44	47	91	17.4	73.6
B.B.	本田 亘	52	48	100	18	82.0

空港デンタル会

11月16日 ダブルペリア方式		10名				
		OUT	IN	GRO	HP	NET
優勝	稲葉 逸郎	40	36	76	3.6	72.4
2位	内田 隆	46	44	90	16.8	73.2
3位	中根 俊吾	51	50	101	27.6	73.4
4位	大嶋 健一	46	46	92	18.0	74.0
5位	中島 義和	40	40	80	4.8	75.2
B.B.	元島 博信	49	45	94	16.8	77.2

9月28日 空港カントリー		13名				
		OUT	IN	GRO	HP	NET
優勝	元島 博信	41	39	80	14.4	65.6
2位	三笥 司	42	41	83	15.2	67.8
3位	大嶋 健一	40	40	80	10.6	69.4
4位	工藤 隆弘	45	43	88	15.3	72.2
5位	松本 光示	39	42	81	6.9	74.1
B.B.	中島 義和	44	43	87	6.2	80.8

会 務 報 告

理 事 会

月 日	協 議 題
8月26日	会務・庶務・会計報告
9月18日	〃
10月22日	〃
11月19日	〃

厚 生 委 員 会

月 日	協 議 題
8月29日	入院入所者歯科診療アンケート 入院入所者月別報告の集計 (H20 1月～) 市民健康フェスティバル出務決め 25日午後 嶋田 26日午前 前田 午後 秋山
9月26日	入院入所者歯科診療月別実績報告書に関して 集計 病院からの訪問診療の依頼の場合 →できるだけ会員の歯科医師へ ・支部会の名簿～ ・訪問診療されるところを優先的になど 新年パーティーの動員の方法に関して 目標人数160名→かわら版へ出す

学 校 歯 科 委 員 会

月 日	協 議 題
8月19日	歯磨き巡導 (後期について) 地域歯科保健研修会講演会 第8回九州地区健康教育研究会大会報告 三齒会について 健康フェスティバル歯科相談について 私立幼稚園、保育園の園医について
9月24日	健康フェスティバルについて 健康診断について ヤクルト企業健診 富合町合併にともない、小中学校加入について 熊本市学校保健会理事会 シティ FM
10月14日	11月の歯磨き巡回指導担当決め 歯磨き巡回指導 (後期について) 健康フェスティバル歯科相談について 第2回口腔ケア研修会について 平成20年度第2回熊本市学校保健会理事会報告 シティ FMについて 新樹会、歯の健康ランドについて

医 療 管 理 委 員 会

月 日	協 議 題
8 月 21 日	三歯会協議 口腔ケア研修会打合せ 熊本医療センター開放型連絡会 医療相談事例の検討 口腔ケア研修会打合せ 救急蘇生 継承問題について 健康フェスティバルについて
9 月 8 日	
9 月 22 日	
9 月 26 日	
10 月 22 日	
10 月 29 日	口腔ケア研修会開催 3 名の先生より講演

地 域 保 健 委 員 会

月 日	協 議 題
8 月 29 日	12月の市立幼稚園のフッ素塗布への出務確認 KKT子育て支援 出務担当決め 健康フェスティバル 出務担当決め 歯たちの健診（学園大、東海大）出務担当決め 健康フェスティバルについて 健康フェスティバルについて 歯たちの健診 出務確認 市立幼稚園フッ素塗布事業内容確認
9 月 26 日	
10 月 17 日	

社 保 委 員 会

月 日	協 議 題
8 月 29 日	「青本の勉強会」（抜歯 消炎）について 個別指導報告 「青本の勉強会」（フッ化物）について 集団的個別指導について 「青本の勉強会」について 1 / 30（金）学術社保合同説明会について
9 月 17 日	
10 月 29 日	

学 術 委 員 会

月 日	協 議 題
8 月 21 日	I H I（オゾンエアクリア）エアクリーナーの説明 11/29上田秀朗先生の講演会打ち合わせ 医専連シンポジウムについて 市学術講演会について 市学術講演会について 会員相互学術発表会（仮題）について 2009年 3 月市学術講演会について
9 月 11 日	
10 月 9 日	

広 報 委 員 会

月 日	協 議 題
8 月 11 日	中岳142号 第 1 回編集
8 月 25 日	中岳142号 第 1 回校正 かわら版 9 月号編集
8 月 29 日	中岳142号 第 2 回校正 代議員・総会 取材担当決め
10 月 1 日	中岳142号反省会 かわら版10月号編集
10 月 27 日	中岳143号編集 かわら版11月号編集

棚から一つかみ ーお勧めディスクー

秋の夜長、グラスを傾けるひと時、久しぶりにターンテーブルを回すと、やっぱりじーんときますね。というわけで、チェット・ベイカーの諸作。LPの虫干しを兼ねて、引っ張り出したベイカー、パシフィック時代からヨーロッパ時代まで30数枚。CDまで入れたらいくつあるの？ちょっと舌足らずの「シングス」マリガンとの双頭カルテットもいいけど、ヨーロッパでのワンホーンもコマーシャルだけど心にくるものがあります。

定番だけど、やっぱり以下のとおり、

Plays And Sings, Embraceable You, Baby Breeze, Once Upon A Summertime
Live At Ronnie Scott's, Line For Lyons with Getz, live in Stockholm
As Times Goes By, Chet Baker & Paul Bley? Diane

Paul Desmond - Edmonton Festival 76

Paul Desmond - From The Hot Afternoon

エドモントンは最近出たものです、ようやく日の目を見たもので、最晩年のカナディアンカルテットのもの。翌年ボールはなくなります。でも演奏はまだまだ元気、往年のクール&ホットなプレイが楽しめます。WAVE, いくつか王子様がなど名演が続きます。最後はやっぱりTake5でしめくり。

もうひとつのは、一時毛嫌いしていた、CTIのもの。ドンセベスキの編曲で、オールスタープレイヤーによるボッサ。ナシメントとかエルロボなどのブラジルMPBを聴きやすくアレンジしてあります。あえてボールがいなくても、とは思いますが、そこはやっぱりボールの音を出してます。私もやっと大人（のリスナー）になったのかも。

お勧めの美術展

荒木経惟 熊本ララバイ 熊本市現代美術館

(2008年11月1日—2009年2月15日)

アラーキーといえば、えっちな写真で有名です。森山大道とアラーキーをずっと追っかけている私にとっては神様みたいなものですが、木村伊兵衛師匠は別格。

センチメンタルな旅—女神陽子から始まる会場は次第にキッチュな世界に満たされます。往年の写真時代を思わせるボラの世界の後、ラストに新作母子像シリーズ。感動します。

目頭が熱くなりました。世界の紛争地帯にこの写真をばらまいたら、きっと争い事は減るんじゃないかならうか、と思います。「モダンタイムス」を読了後だったからか、思わず「ピース」とつぶやいていました。

編集後記

「世の中ね、顔かお金かなのよ」という回文には娘と笑いました。すると娘が「アルミ缶の上にあるミカン」と言いました。「ダハハハそれでは全く回文になっていない。修行が足りないな」とは言ったものの、いざ自分でひねりだそうとしてもなかなかできません。頭の柔軟性が足りないのでしょうか。今年耳にした「たった今、トキ生き生きと舞いたった」というのには感心しました。中国から譲り受けたトキが野に放たれた時のものです。インフルエンザ対策で別に関東で育てられていたトキたちも、放鳥に向けてエサをとる訓練中だそうです。今年も残りわずか、新年もトキたちが元気に山野を飛びまわってくれることを祈っています。

(K・M)

熊本市歯科医師会会誌

第 143 号

発行日 平成20年12月15日発行

発行所 社団法人熊本市歯科医師会

熊本市坪井2丁目4番15号

<http://www2s.biglobe.ne.jp/~kdc8020/>

[mail:kda8020@msg.biglobe.ne.jp](mailto:kda8020@msg.biglobe.ne.jp)

TEL (343) 6669

FAX (344) 9778

発行者 古賀 明

印刷所 コロニー印刷

熊本市二本木3丁目12-37

TEL 096-353-1291 FAX 096-353-1294